

(1) 歴史環境

② 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

～鎌倉の貴重な歴史的遺産を守ります～

推計事業費（3ヵ年合計）：921 百万円

◆目標とすべきまちの姿

歴史的・学術的に重要な遺産については、順次、史跡指定などの手続きが進められ、保存管理計画のもと、適正な管理により保護されています。

また、整備された史跡については、公開・活用が図られています。

◆主な取組

1. 史跡の公有地化

国指定史跡である永福寺跡、鶴岡八幡宮境内（御谷地区）、北条氏常盤亭跡及び東勝寺跡等の保全を図るため、必要に応じて公有地化を進めます。

2. 新たな史跡の指定

歴史的・学術的に重要な遺産について、新たに国指定史跡等の指定に向けた検討、準備を進めます。

3. 史跡の管理、整備及び活用

国指定史跡の適切な保存管理を図るため、保存管理計画の策定を進めます。国指定史跡の整備・活用に向けて検討を進めるとともに、維持管理に努めます。

4. 史跡永福寺跡の環境整備

史跡永福寺跡については環境整備事業を進め、将来、史跡（歴史）公園として整備・活用を図ります。

◆この施策の方針内で実施する事業（実施事業）

事業名	所管課	事業内容
<重点事業> 史跡買収事業	文化財課	史跡の保護、保存に向け、緊急性や土地所有者の意向等を踏まえながら、史跡の公有地化を進めます。
史跡調査・整備事業	文化財課	史跡の保護のための管理を実施するとともに、史跡地及び候補地の調査を進めます。
<重点事業> 史跡環境整備事業	文化財課	平成27年度の史跡永福寺跡地の公開に向け、史跡永福寺東側の苑池の復元整備を実施するとともに、来訪者の便益施設であるトイレの整備を行います。 史跡北条氏常盤亭跡指定地内の谷戸における斜面の防災工事を実施します。

◆重点事業

事業CD	2-1-2-1	事業名	史跡買収事業	
所管課	文化財課			
事業目標	史跡の公有地化を進め、開発等の土地利用から恒久的に保存を図ります。			
事業内容	史跡の保護、保存に向け、緊急性や土地所有者の意向等を踏まえながら、史跡の公有地化を進めます。			
事業工程	平成26年度	平成27年度	平成28年度	推計事業費
		史跡公有地化（用地取得）	史跡公有地化（用地取得）	227.9百万円

事業CD	2-1-2-2	事業名	史跡環境整備事業	
所管課	文化財課			
事業目標	史跡の環境整備を進め、史跡を有効に活用するとともに、史跡の安全確保を図ります。			
事業内容	平成27年度の史跡永福寺跡地の公開に向け、史跡永福寺東側の苑池の復元整備を実施するとともに、来訪者の便益施設であるトイレの整備を行います。 史跡北条氏常盤亭跡指定地内の谷戸における斜面の防災工事を実施します。			
事業工程	平成26年度	平成27年度	平成28年度	推計事業費
	永福寺跡環境整備工事 北条氏常盤亭防災工事	永福寺跡環境整備工事 北条氏常盤亭防災工 事実施設計	永福寺跡環境整備工事 北条氏常盤亭防災工事	691.0百万円